



2019年4月15日

各 位

会 社 名 株式会社フーバーブレイン
代表者名 代表取締役社長 興水 英行
(コード：3927 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 石井 雅之
(TEL. 03-5210-3061)

(開示事項の経過) 新製品の開発及び販売に関するお知らせ

当社は、2018年11月26日付公表「新製品の開発及び販売に関するお知らせ」のとおり、自社ブランド製品「PasoLog Cloud-Eye “247” (アイ・トゥエンティフォー/セブン) - (仮称)」の製品化を行うことを決定しておりますが、2019年4月15日開催の取締役会において、同製品の販売を開始することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 新製品の概要

(1) 製品名及び製品ロゴ

【 製品名 】

「Eye “247” (アイ・トゥエンティフォー/セブン)」

【 ロゴ 】



(2) 機能概要

① 働き方分析機能

情報機器の操作情報によって、会社全体から個人にいたるまで、任意のセグメントで時間帯別の操作状況や作業内容の確認が容易に行え、労働時間の状況を客観的に把握できる体制構築を支援します。

また、業務状況の可視化から労働生産性の高い従業員の正確な把握とその行動分析が可能になります。働き方のベストプラクティスを社内共有することで、会社全体の業務効率改善にとどまらず、労働生産性の向上につながる働き方改革の推進をサポートします。

② 業務可視化機能（内部不正対策）

情報機器の操作情報（Office 等のファイル操作、ブラウザ閲覧、ソフトウェア等の使用時間）や、USB メモリ使用履歴、印刷履歴が可視化され、内部不正の早期発見をサポートします。

USB メモリやスマートフォンの接続制御、ソフトウェアの利用制限など、各種制御機能も搭載しております。定期的な PC 内スキャンによって、重要ファイルの保有状況も可視化します。

③ IT 資産管理機能

社内の情報機器を一覧表示し、セキュリティソフトをはじめ、各 PC にインストールされている全ソフトウェアの把握を容易にします。

④ クラウド対応

就業場所にとらわれずに操作情報の収集が可能となり、働き方分析や内部不正対策、IT 資産管理が行えます。従業員の働き方をスマートにします。

2. 日程

(1) 取締役会決議日	2019年4月15日
(2) 新製品発表日	2019年5月8日～10日 「第28回 Japan IT Week 春・後期 第16回情報セキュリティ EXPO【春】」に出展のうえ、発表いたします。 場所：東京ビックサイト
(3) 受注開始日	2019年5月中旬（予定）
(4) 販売開始日	2019年7月上旬（予定）

3. 今後の見通し

本製品の販売開始により、当社の当期の業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的には売上高増加に寄与することが見込まれます。今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

（ご参考）2018年11月26日付公表「新製品の開発及び販売に関するお知らせ」

（ <https://ssl4.eir-parts.net/doc/3927/tdnet/1651858/00.pdf> ）

以上